

# 村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM

dewashonai



日本語教室お花見会



とくしゅう  
特集

## 2003年 出羽庄内国際村事業計画

国際交流団体紹介

スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ

在住外国人を支援する会 ジョナメール

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 32

Quarterly



### アマゾン民族館

開館時間 9:00 ~ 17:00

毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

モンゴル草原の生活と文化展 好評開催中



2003 出羽庄内国際村音楽祭ワークショップ

# 2003.4 - 2004.3

ざい で わ しょうないこくさいこうりゅうざいだん じぎょう けいかく  
**(財)出羽庄内国際交流財団ではこんな事業を計画しています**

## 平成15年度事業計画

財団法人出羽庄内国際交流財団は1993年の設立以来、今年でちょうど10周年を迎えます。今まで出羽庄内国際村を活動拠点に、地域の人たちの国際交流の推進を図ろうと、数多くの事業を行ってきました。

現在、庄内地域の在住外国人は約1,700名と10年前の約2倍。その結果、財団には友好親善の国際交流から、誰もが暮らし易い地域づくりに向けた問題を解決するための高い専門性が求められるようになっていきます。

このことから、財団法人と関係団体やボランティアの方々との役割を明確にし、協働のしくみを作り上げ、今まで以上に連携を深めながら効果的な事業の推進を目指します。

国際交流事業

(1) 国際交流・国際理解促進事業

- 世界の料理を楽しむ会
- 国際交流クラブの発足
- 日本文化体験講座の実施
- ワールドバザール(6月8日)
- サマーフェスティバル
- いんぐりっしゅキャンプ

国際理解を深めるためのイベントや講座の開設、実施の支援を行います。

- ハロウィン
  - チャリティーコンサート
  - 国際村音楽祭
  - ワールドファミリークリスマス
  - 旧正月を祝う会
- すべての日程は改めてお知らせします。



2002 ワールドファミリークリスマス

(2) 語学講座他開催事業 外国語や日本語の講座を開講します。

- 英語
- 中国語
- ロシア語
- ドイツ語
- スペイン語
- フランス語
- 韓国語
- 日本語
- かんばせーしょん喫茶
- フレンドシップサロン

国際化推進事業

(1) 情報収集提供事業

財団会報の発行、英語や中国語による地域情報の提供、インターネットの開放による情報収集、提供に務めます。

(2) 地域住民支援事業

日本語を母語としない人たちが安心して暮らすための事業を実施、支援していきます。

- ボランティアによる日本語教室の活動支援
- 日本語講座の開講
- 外国語版生活便利マップの作成
- 生活相談窓口の開設
- 外国人留学生への奨学金支給



2003 特別企画展オープニング

民族文化学習研究事業

アマゾン民族館の資料を使った学習講座や特別企画展を開催し、民族文化学習施設としての活用を図ります。

- アマゾン子どもフェスティバルの開催
- アマゾンのことなどがいろいろ分かるように図書を充実させます。
- アマゾン民族館特別企画展「モンゴル草原の生活と文化展」

(財)出羽庄内国際交流財団では、出羽庄内国際村を会場にして今年度もいろいろな事業を行ってまいります。財団では、このような事業を、一緒に企画したり手伝ったりしてくれるボランティアを募集しています。ご希望の方は、ぜひ事務局までお知らせください。

(財)出羽庄内国際交流財団事務局 電話：0235 - 25 - 3600 F A X : 0235 - 25 - 3605

Amazon 民族館特別企画

No.1

# モンゴル草原の生活と文化展

2003年3月8日(土)～2004年2月14日(土)

おかげさまでオープニングセレモニーは大成功に終わりました。これからもモンゴルについて、いろいろな情報を提供していきたいと思います。

## オープニング セレモニー



代表者によるテーブルをカット。

テーパーカットにはモンゴル大使館文化担当官ダワー・ジャルガルさん、国際結婚で内蒙古から庄内にいらしたオユンナさん、羽黒高校モンゴル人留学生のアナラ・エンクボルドさんが参加、オープニング・セレモニーには百二十名もの人が集まりました。館長の展示資料の解説のあと、ダワー・ジャルガルさんによる講演があり、参加者は、モンゴルについていろいろ質問するなど、皆さんのモンゴルに対する関心の高さが伺われました。



館長の資料説明には多くの人が集まりました。

馬の弦が百本以上あり、一本一本の馬の尾の毛が使われます。アマゾン民族館でも、BGMに馬頭琴の音色を聞くことができます。馬頭琴の音色を聞きながら、モンゴル展を楽しんでみませんか。

今回ご紹介するのは、右の写真の「馬頭琴」です。「スーホの白い馬」でも馴染みで、馬頭琴を一目見たくて来館する子供たちも少なくありません。「スーホの白い馬」は、貧しい羊飼いの少年スーホが、かわいがっていた白馬を殺され、その骨と皮で馬頭琴を作った。という悲しいお話はなしです。馬頭琴はモンゴル語でモリン・ホールと呼ばれ、馬の彫刻が楽器の棹についているのでこのように呼ばれます。二本の弦が、一本



## 今回の見所

# もっと知ってみようモンゴル

## 豆知識 その1

## 五畜

モンゴル高原では、広大な草原の中で、乾燥・寒冷な自然環境に適応した遊牧が昔から行われてきました。遊牧民に欠かせないタワン、ホシヨウ、マルと現地で呼ばれている五種類の家畜、いわゆる「五畜」と呼ばれる羊、ヤギ、牛、馬、ラクダを中心に、所によって、はヤクやトナカイも加えて、これらの群れを四季に応じて牧草地を移動させます。これら「五畜」は無駄なく利用され、その肉や乳は食糧として使うほか、糞は燃料、毛はフェルト、骨までもが余すところなく利用されます。

モンゴルの動物国勢調査によると、一九九六年の家畜総数は九百三十万頭で、人口の十倍以上となっています。家畜として一番多く飼われているのが羊で四十六パーセント。次いでヤギが三十一パーセント。牛、十一パーセント。馬、九パーセント。二パーセントとしてラクダが一・二パーセントとなっています。

遊牧民は、家畜によってその生活全てを支えられているのです。

# にほんごきょうしつ 日本語教室だより

はるごう  
春号

こんねん ど じゅうじつ にほんごきょうしつ めぎ  
今年度も充実した日本語教室を目指して



ねっしん べんきょうちゅう  
熱心に勉強中



ボランティア養成講座

国際村では、週二回のボランティアの皆さんによる日本語教室と、短期集中型の有料日本語講座を開催しています。

平成十五年がはじまり、国際村の日本語教室もまた新しい一年を迎えました。昨年度は、勉強する人やボランティアの数がぐんと増えた年でした。今年度も新しい仲間と楽しく学んで行きましょう。

ボランティアの日本語教室  
一年中開催しています。

- 日曜日コース  
時間 午後二時～午後四時
- 火曜日コース  
時間 午後七時～午後八時三十分

どちらも参加料は無料ですが、テキストを使う場合があります。小グループ制です。

短期集中日本語講座

3ヶ月の集中講座です。

○中級コース

- 日にち 五月十日～七月二十六日まで 毎週土曜日
- 時間 午後七時～九時
- 内容 誘う・断る、電話で連絡するなど、社会生活の中で必要とされる日本語を勉強します。
- 受講料 六、せん 円

○上級コース

- 日にち 五月九日～七月二十七日まで 毎週金曜日
- 時間 午後七時～九時
- 内容 会話を中心に、日本語の応用力を伸ばします
- 受講料 六、せん 円

両コースとも見学できます。お問合せ・お申込みは国際村まで

電話 0235 253600

## ぎょうじ 行事

### あれこれ

国際村の日本語教室では、季節ごとに様々な行事もしています。

春はお花見をします。お花見は、桜が咲く時期にみんなで外に出て、桜の花を見ながらおいしいものを食べて楽しみます。今年も鶴岡公園で花見をして、三十人くらいの皆さんが参加しました。

夏から秋にかけては、月見や芋煮会をします。

どちらも昔からこの地域の人々が楽しんできた季節の行事ですね。日本語教室にはこういった会もあります。



かわら いもにかい  
川原で芋煮会

## にほんご 日本語ボランティアってなに？

「外国語が話せないため」、「日本人なら誰でも先生になれる?」どちらも答えはNO。教室で学ぶ人の多くは必ずしも日本語や英語が通じるとは限りませんし、ボランティアになるには日本語指導のための事前準備や、研修を受けるなどの技術と経験を積む努力が不可欠です。日々の努力が学習者を笑顔にする、やりがいのあるボランティアです。興味のある方は国際村までお問合せください。



ちゃ さほう  
お茶の作法もきかれたり.....



# 国際村

# 事業報告



参加者それぞれが自己紹介

## 地球市民学習セミナー

三月一日、出羽庄内国際村で「地球市民学習セミナー」が開催されました。この日は、国際協力事業団と山形県国際交流協会、出羽庄内国際交流財団が共催で開催したもので、海外での体験談やワークショップを通して様々な価値観があることを認識し、自分のものの見方を改めて考えて見ようというものです。外国人相談窓口担当者や日本語指導ボランティアの方など約三十名が出席しました。

講話の後に行われたワークショップでは、トランプゲームを使い、ルールが異なる新しい場に行ったときや、逆に新しい人が来たときの自分の対応の仕方を認識したり、いろいろな問題に対する意見交換をしたりして、言語や文化、また価値観の違いを認め合うことから生れる新しい地域社会のあり方について理解を深めました。

## 外国人相談窓口情報交換会

三月十四日、三川町の工業技術センターで「庄内地域在住外国人生活相談等実践者情報交換会」が開かれました。これは庄内支庁、県国際交流協会、酒田市、出羽庄内国際交流財団が共同開催したものです。地域で外国人の方々から生活相談を直接受けている行政担当者やボランティア団体の方々が三十一名が参加しました。

第一部では、東京で女性のDV問題に取り組み、シエルターも開いている民間の団体「女性の家HELP」の天津恵子氏から講演いただきました。さらに第二部では大津氏を中心に、各参加者同士の情報交換や、問題解決のための意見が出されました。

庄内に定住する外国籍市民が増えるなか、言葉や文化の違いによって起こる問題も増加しています。庄内地区では初の試みだった今回の情報交換会は、担当者同士の顔がわかり、情報を共有し合えるよききっかけとなつたのではないのでしょうか。今後継続していきたいと考えています。

### 6/8 ワールドバザール

初夏を告げる国際村最大のイベント、ワールドバザールがやって来ます。今年もバラエティに富んだ楽しい企画を考えております。皆さん是非おいでください。ボランティアも募集しています。興味のある方は国際村まで。

### 5/25 天神祭にいこう!

城下町鶴岡を代表するお祭「天神祭」。特に外国からお出での方には、網笠を被つた化け物の姿は、奥ゆかしくもありユニークでもあるでしょう。あなたも化け物に変身して町行く人達にお酒を振舞う、天神祭に参加して楽しみませんか。

### 5/5 アマゾン子どもフェスティバル

ゴールデンウィーク恒例、アマゾン子どもフェスティバルが開催されます。アマゾン先生のお話やクイズラリーなど、楽しく勉強になるイベントを予定しています。ぜひ遊びにきてください。

じかん・午前10時  
当日は小中学生入館料無料です。

### 春の外国語講座

さわやかな季節の訪れとともに、国際村の外国語講座が開講しました。

英語・中国語・韓国語・フランス語・ロシア語・スペイン語など、従来の講座はもちろんのこと、フリートーク型中国語講座「朋友你好」が新たに開講しました。興味のある方は是非お問合せください。

# 国際村これからの予定



# 国際交流員 通讯

## NEWS FROM THE INT'L EXCHANGE OFFICER

こくさいこうりゅう  
国際交流  
せんもんいん  
専門員からの  
お知らせ

一日之时在于晨，一年之季在于春。春天是播种的季节，是万物复苏百花争艳的季节。也是每个人新的一年的起点。特别是在日本，象征着春天到来的4月份是新年度的开始，不论是学生入学升学，还是新参加工作的人们都从4月开始他们新的一年的学习·工作生活。众所周知，春天又是樱花盛开的季节，樱花作为日本的国花，深受日本国民的喜爱，自古以来，大家都有赏樱的习惯。每到春天，随着天气的变暖，樱花也由南向北在日本各地盛开，形成了一条樱花开放的多米诺。各地都会在樱花盛开的公园等处，举行赏花活动，形式多种多样，有单位、团体，也有家庭或朋友，大家聚在满开的樱花树下，说说笑笑，一边赏花，一边吃着团子或喝着美酒。由此还产生了「花より団子」的谚语，来比喻舍华求实，避虚就实。这种美好的氛围，让人心旷神怡，使你陶醉。国际村的日语教室每年也在鹤岗公园举行赏花会，今年是4月13日(星期天)举行的。

★下面简单介绍一下近两个月国际村要搞的主要活动

◎ 5月5日(星期一) 亚马逊儿童节纪念活动(アマゾン子どもフェスティバル)，5月5日是日本的儿童节，也是日本国民的一个假日。这一天，在国际村由亚马逊民族馆的馆长山口吉彦先生为孩子们介绍有关亚马逊的知识，还有猜谜，而且这一天的亚马逊民族馆(包括蒙古草原生活文化展)对中小学生们是免费开放的。

◎ 5月25日(星期日) 是鹤岗市的天神节(鶴岡市天神祭り)，这一天人们穿着鲜艳华丽的服装·头戴斗笠，大家都打扮成一个模样，给街上的行人斟酒，如果能连续3年没被人认出来的话，你的心愿就能如愿以偿了。近几年来，为了使在住外国人能通过各种方式了解本地区的文化与习俗，国际村都组织外国朋友一起参加。欢迎您今年也能来参加。

就以上各项的咨询或报名，请直接与国际村联系。联系电话是:0235-25-3600 (日语、汉语、英语均可)

◎ 6月8日(星期日) 是第9届出羽庄内国际村的世界文化节(第九回出羽庄内国際村ワールドバザール)。

主要内容有:

介绍国际交流团体; 世界民族料理的模拟店，出售由在住外国人做的具有自己国家特点的风味小吃等; 廉价出售一些国家的土特产，小礼物等; 表演不同国家的技艺和歌舞; 谁都能出店的自由市场。

◎ 收费的日语讲座从5月9日(星期五)开始上课。和上期一样分两个班，周五晚上为高级班，由赤沢洋子老师主讲; 周六晚上为中级班，由佐藤 幸老师和鈴木 香老师讲授。本期为3个月，高级班，中级班各为6000日元。

Hello again from Dewa Shonai International Forum. Here is the scoop for our Spring. For newcomers, we assume you've already heard of Hana Mi, the cherry blossom viewing festival taking place all around the area. It's common to head to a nearby park, spread out a tarpaulin under the cherry trees, and eat and drink oneself silly. It's still pretty cold at night, so be sure to take some warm clothes.

May 25th is the largest festival in Tsuruoka, the Tenjin Festival. There's a complicated back story to this, one of the oldest festivals in northern Japan, but these days it's mostly a chance to enjoy a parade, pick up some shishkabob on the street, and get all the free sake one can drink. Parade participants dress up in kimono and a large, straw hat which covers their faces, and serve sake to bystanders for free. Tradition has it that if one can go three consecutive years without being recognized one's wish will be granted.

So whaddaya say? Wanna give it a try? I'm collecting names and numbers. We'll meet on Sunday, May 25th, at the Forum and change into our kimono (borrowed from City Hall). Not only foreigners, but also Japanese friends and neighbors, young and old, are invited to join us for the festivities. This is a great chance to interact with both Japanese and non-Japanese friends, and participate in the wonderful, rich culture that surrounds us. Call the Forum at 0235-25-3600 and leave your name for the Tenjin Festival.

Phil Robberson  
Int'l Exchange Officer

# こく さい こう りゅう だん たい しょう かい 国際交流団体紹介

~ 庄内に広がる国際交流 ~

## 在住外国人を支援する会 ジョナメール

異文化への理解と共生を考えた活動を

会員数：7人  
定例会：なし  
会費：なし  
連絡先：“在住外国人を支援する会  
ジョナメール”  
代表 小川 るみ

平成7年12月に設立。年々増加している国際結婚をした方や、庄内に住む外国人、その家族などの生活全般にわたる支援と相談に応じようといったプログラムを主な活動内容としています。

現在の主な活動内容は、メンバーがソーシャルワーカー的な役割を担い、相談内容によってどんな対処や機関が適切なのかななどを助言しています。

また、国際村のワールドバザールや山王町のナイトバザールなどでは、外国の料理を通して一緒に出展販売しています。

今後も外国人定住者自身の言語や文化を奪うことのないよう、人的ケアを基本として地域の方々と共に異文化への理解と共生を考えた活動を行っていきたいと思います。



第8回ワールドバザールにて

会員数：20人  
定例会：週1回  
会費：月額 2,000円  
連絡先：“スイングクレイズ・ジャズオーケストラ”  
会長 橋本 祥造  
TEL 0235-25-2702

バンドマスターの橋本は、元プロのトランペッター。奥さんの実家のある鶴岡へ来てから地元のジャズ好き、楽器好きを集め、当時庄内にはなかったピックバンドを結成し、今年で13年目になります。

天神まつりや寒鰯まつりなど、市のイベントをはじめ、国際村ダンスパーティーや国際村音楽祭への参加・協力、企業のイベント、学校行事など、年間15～20回の演奏を行っています。

また、プロのミュージシャンをゲストにお迎えしての自主コンサートも年1～2回企画し、メンバーの技術の向上と聴衆へのより質の高い音楽の提供を目指しています。

パートを問わず、広くメンバーを募集しています。毎週火曜日の夜に練習していますので、一度見学に来て見ませんか。初心者でも大歓迎です。練習に演奏活動と一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

## スイングクレイズ・ジャズ・オーケストラ

音楽は世界の共通語！あなたも一緒にいかがですか



2003・1 寒鰯まつりにて